

Indonesia Weekly

2019年8月13日



(対象期間：2019/8/5～2019/8/9)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年8月9日)

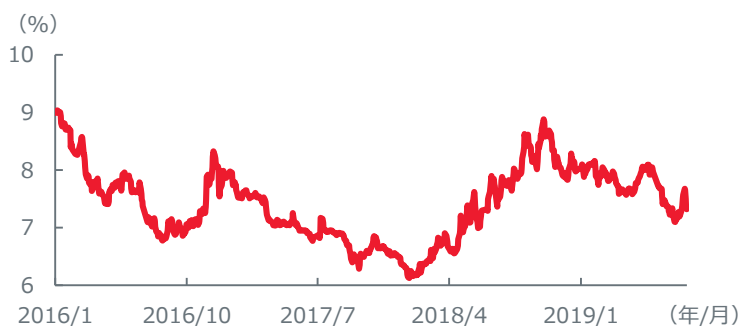


【株式市場】

インドネシア株式市場は下落しました。週明けはリスク回避姿勢の強まりを背景とした世界的な株安を受けて、インドネシア株式市場も下落して始まりました。決算発表を受けての利益確定売りが目立ちました。しかし、7日に発表された7月末時点の外貨準備高が1,259億米ドルに増加したことを好感し、通貨の安定期待などから買戻しの動きが見られました。その後、週末にかけてはパームオイル価格の回復などを好感し、農業株などを中心に堅調となり上昇しました。

2019/8/2	2019/8/9	変化率
6,340.18	6,282.13	-0.92%

【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年8月9日)



【債券市場】

今週のインドネシア債券の価格は上昇（利回りは低下）しました。週初は、世界的にリスク回避姿勢が高まったことからルピアが弱含みとなり、インドネシア10年国債利回りは高止まり（価格は弱含み）となりました。しかし、米国10年国債をはじめとして世界的に債券利回りが低下傾向となったことから、相対的に利回りの高いインドネシアの債券を愛好する動きから、長期債を中心に資金流入が見られ、利回りは大幅に低下しました。

2019/8/2	2019/8/9	変化幅
7.569	7.318	-0.251

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年8月9日)



【為替市場】

ルピアは前週末比対米ドルではほぼ変わらず、対円では週末にかけてリスク回避の円買いが進んだため下落しました。週の半ば以降は、債券市場に海外投資家による資金流入が見られ、世界的にリスク回避姿勢が高まる中でも、ルピアは狭い値幅での推移となりました。

2019/8/2	2019/8/9	変化率
0.7527	0.7442	-1.13%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ